

滋賀県公安委員会定例会議会議録等

第1 日時

令和6年1月31日（水）午後1時30分～午後4時

第2 出席者

1 公安委員会

大塚委員長、高橋委員、北村委員

2 県警察

中村本部長、尾張警務部長、野村生活安全部長、野崎刑事部長、船越交通部長
長警備部長、山口首席監察官、川口学校長、森田情報通信部長

第3 議事の概要

1 協議事項

(1) 警察職員等の援助要求について

(2) 警察職員の援助要求について

協議事項(1)及び(2)については、石川県公安委員会からの援助要求であることから一括して協議することとし、野村生活安全部長及び船越交通部長からそれぞれ説明があり、協議の上、いずれも原案のとおり決裁した。その際、高橋委員、北村委員から「派遣される職員は大変な任務になると思われるが、健康に留意され職務を全ういただきたい。」、大塚委員長から「被災現場での活動状況は記録として残し、本県での発災時に活用いただきたい。」旨の発言があった。

(3) 「刑事訴訟法第189条第1項および第199条第2項の規定に基づく司法警察員等の指定に関する規則」等の改正について

野崎刑事部長から「刑事訴訟法第189条第1項および第199条第2項の規定に基づく司法警察員等の指定に関する規則」等の改正について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。その際、大塚委員長から「手続に誤りがないように進めていただきたい。」旨の発言があった。

2 報告事項

(1) 所有権移転仮登記抹消登記手続請求訴訟の提起について

尾張警務部長から、所有権移転仮登記抹消登記手続請求訴訟の提起について報告があった。

(2) 令和5年12月中における情報公開請求等の状況について

警察から、令和5年12月中における情報公開請求等の状況について書面報告があった。

(3) 令和5年における犯罪情勢について

野村生活安全部長から、令和5年における犯罪情勢について報告があった。その際、各委員から「事案ごとに様々な課題があると思われるが、引き続き、しっかりと分析して1件でも刑法犯認知件数を減少できるよう取り組んでいただきたい。」旨の発言があった。

(4) 令和5年中の交通事故発生状況について

船越交通部長から、令和5年中の交通事故発生状況について報告があった。その際、高橋委員から「行政による温度差を感じており、引き続き、行政を巻

き込んだ対策を講じていただきたい。」、北村委員から「基本の重要性を改めて感じさせていただいた。引き続き、交通指導・取締り等の活動を推進していただきたい。」、大塚委員長から「自転車の安全対策は、喫緊の課題であり、学校を巻き込んだ活動を積極的に推進していただきたい。」旨の発言があった。

- (5) 令和5年度滋賀県警察警備実施部隊総合訓練（本部長査閲）の実施について
長警備部長から、令和5年度滋賀県警察警備実施部隊総合訓練（本部長査閲）の実施について報告があった。その際、各委員から「県民へのアピールについても検討いただきたい。」旨の発言があった。

第4 個別報告・決裁関係

1 報告事項

なし

2 決裁関係

(1) 運転免許行政処分について

運転免許課から、運転免許取消対象事案等について、事案の内容並びに意見聴取及び聴聞の結果の報告を受け、協議の結果、11件について行政処分を決定した。

(2) 審査請求に係る滋賀県公文書管理・情報公開・個人情報保護審議会への諮問について

総務課から、審査請求に係る滋賀県公文書管理・情報公開・個人情報保護審議会への諮問について報告があり、これを了承した。

(3) 特例施設占有者の指定について

会計課から、特例施設占有者の指定について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。

(4) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の運用状況について

捜査第一課から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の運用状況について書面報告があり、これを了承した。